

授業科目名		担当講師名		対象学年	
疾病と治療Ⅳ 脳神経				2年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	(10)	2年生教室	後期	金曜日	4限目
実務経験	本科目は、医師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	生活習慣病 難病 慢性疾患 機能障害 QOL				
到達目標	脳神経疾患の病因、病変の特徴を理解する				
事前学習					

### 授業計画

No.	授 業 内 容
1	第2章 脳神経系の構造と機能 第3章 症状と病態生理 「意識障害」「高次機能障害」「運動機能障害」「感覚機能障害」 「反射性運動の障害」「頭蓋内圧亢進と脳ヘルニア」「髄膜刺激症状」 第4章 検査と治療・処置 「神経学的検査」「髄液検査」「脳血管撮影」「CT・MRI」「脳波」
2	第5章 疾患の理解 「脳疾患」クモ膜下出血 脳内出血 脳梗塞 TIA 水頭症 「脳腫瘍」「頭部外傷」
3	第5章 疾患の理解 「認知症」「てんかん」 「脳神経系の感染症」脳炎 髄膜炎
4	第5章 疾患の理解 「筋疾患・神経筋接合部疾患」「脳・神経系の変性疾患」 パーキンソン病 筋委縮性側索硬化症 多発硬化症 ニューロパチー ギランバレー症候群 顔面神経麻痺 重症筋無力症 進行性筋ジストロフィー ヤコブ病 中毒症
5	まとめ 終講試験
履修上の要件	解剖生理学Ⅲ 神経系 病気とメカニズム
テキスト、教材、 参考書	系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 脳・神経 医学書院 系統看護学講座 専門基礎 病理学 パソコン プロジェクター
成績評価の方法	筆記試験 運動器、リハビリの実際、血液と合わせて「疾病と治療Ⅳ」の単位とする
備考	